

# 梅光学院大学図書館磯田光一記念文庫 開設特別展示 「磯田光一の仕事」

昭和における日本近代文学の批評の中核的存在として活躍した文芸評論家 磯田光一（1931～1987）。

教育者としては中央大学・梅光女学院大学（1976～1984）・東京工業大学を歴任された。梅光においては大学院英米文学専攻の創設時に英文学教授として学生の指導にあられた。

膨大な蔵書のうち洋書を中心とした資料が、没後20年を経て梅光に納められ、このたび記念文庫開設となった。

今回は、文人であり教育者でもあった磯田先生の仕事を紹介する。



昭和53年 梅ヶ峠キャンパスにて

と き：2009年5月18日（月）～6月15日（月）  
9：00～17：00（土曜日は16：30まで）

休館日 日曜日・水曜日

6月5日（金・学院開学記念日）

ところ：梅光学院大学図書館・梅光学院大学博物館

入場無料（駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。）

## 開設記念特別講演会のお知らせ

6月6日（土）10：25～12：00 梅光学院大学スタージェスホール  
「磯田光一先生の遺されたもの 教育者として、文学者として」

佐藤泰正（本学特任教授）

「『イギリス・ロマン派詩人』研究と関連蔵書について」

吉津成久（本学教授）

入場無料

お問合わせ：梅光学院大学図書館 TEL 083-227-1040 または nagami@baiko.ac.jp

主催：梅光学院大学図書館 共催：梅光学院大学博物館

## 出品目録

\* 会期中に展示替えがあります

### <磯田光一について>

「略歴 附主要著作年表」

「磯田家見取図」と「書庫」

遺品「文房具」「鞆」ほか

### <梅光時代の磯田先生>

「講義時間割」

「試験問題」と「答案用紙」ほか

### <文芸評論家 磯田光一>

著作 30 点（以下、おもな著作）

『殉教の美学』（1964 年 冬樹社、1969 年増補、1971 年第 2 増補）

『比較転向論序説 - ロマン主義の精神形態』（1968 年 勁草書房）

『思想としての東京 - 近代文学史論ノート』（1978 年 国文社、1990 年 講談社文芸文庫）

『永井荷風』（1979 年 講談社、1989 年 講談社文芸文庫）

『戦後史の空間』（1983 年 新潮社）

『鹿鳴館の系譜 - 近代日本文芸史誌』（1983 年 文藝春秋、1991 年 講談社文芸文庫）

『左翼がサヨクになるとき』（1986 年 集英社）

\* 雑誌「すばる」1985 年 6 月号掲載 「直筆原稿」

『萩原朔太郎』（1987 年 講談社）

### <英文学者 磯田光一>

著作 2 点 蔵書 20 点

翻訳：『エリザベス時代の世界像』（1963 年 研究社出版）

（原書『The Elizabethan World Picture』E.M.W.Tillyard (1943 London:Chatto&Windus)

評論：『イギリス・ロマン派詩人』（1979 年 河出書房新社）口絵カラー写真掲載図書より

（参考文献）『The Works of Lord Byron』全 6 巻(1825 London:John Murray)

『The poetical works of John Keats』（1854 London:E.Moxon）ほか

### 寄託図書（愛書家であった先生の蔵書の中から貴重本 6 点）

Charles Baudelaire 『Les Fleurs du Mal』（邦題『悪の華』）

John Keats 『Lamia, Isabella, The eve of St.Agnes, and other poems』

Oscar Wilde 『Salome』 ほか